

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)鳳工業(株)工場増築工事	階数	地上3F
建設地	東大阪市玉串町東三丁目436番1	構造	S造
用途地域	準工業地域、準防火地域	平均居住人員	35人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,500時間/年(想定値)
建物用途	事務所、工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2018年9月 予定	評価の実施日	2017年12月7日
敷地面積	971㎡	作成者	中野 剛臣
建築面積	725㎡	確認日	2017年12月11日
延床面積	2,011㎡	確認者	株式会社鴻池組 大阪本店 一級建築士事務所 中野 剛臣



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (46 kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 81%

③上記+②以外の 81%

④上記+ 81%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質 Qのスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

音環境	2.4
温熱環境	2.3
光・視環境	2.4
空気質環境	3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

機能性	3.2
耐用性	2.9
対応性	3.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.0

生物環境	2.0
まちなみ	2.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.6

建物外皮の	5.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.9
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

水資源	3.4
非再生材料の	3.4
汚染物質	3.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

地球温暖化	3.7
地域環境	2.3
周辺環境	3.2

3 設計上の配慮事項		
総合	室内にはF☆☆☆☆をほぼ全面的に使用し、居室においては広い開口部より豊かな通風を確保している	その他 特になし
Q1 室内環境	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用 広い開口部より豊かな通風を確保	Q2 サービス性能 耐用年数の長い配管材を使用 事務室の天井高を高くし、十分に屋外の情報を得られる窓を設置している
LR1 エネルギー	LED照明の設置	LR2 資源・マテリアル 節水型機器の採用 再利用できるユニット部材を用いている。
		LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率 = 82%

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2017年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H29-0124

Osakafu-新築・既存 2017V1.0

【建物概要】		建物名称	(仮称)鳳工業(株)工場増築工事					
		建設地	東大阪市玉串町東三丁目436番1					
		用途/区分	工場 事務所					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+		
	CO2削減					4		
	省エネ対策					4		
	みどり・ヒート アイランド対策					2		
再生可能エネルギー 利用施設の導入状況		太陽光発電	—	風力	—	地熱	—	
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—	
エネルギー消費量の報告							報告しない	
【評価項目】								
省エネルギー対策		① CO2削減						
		② 省エネ対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.7	4	
② 省 エ ネ 対 策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価			建物全体	1.0	4	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0		
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0		
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				3.9		
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価				3.0		
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価				3.4		
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策						
項目		評価内容				スコア	評価	
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				2.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価				2.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価				3.0		
その他								
先進的技術の導入		技術の名称			考慮事項			
特に配慮した事項								